

淀川キリスト教病院

循環器内科

指導担当医（役職）

高石 博史（循環器内科主任部長）

実習概要

実習コース

4週間コース

概要

循環器内科の主治医団の一員として診療に参加します。実際の患者を受け持って医療面接と身体診察を行います。担当患者の病態について主治医団でディスカッションし、症例カンファレンスでプレゼンテーションを行います。臨床実習1,2より専門性を重視した内容で、現在の循環器診療を学びます。

実習スケジュール

- ✓ 主治医団としての実習：毎朝、担当症例を診察し、病状を把握する。①指導医と毎日回診（※時間を毎日確認すること）する。検査、治療、ICにも同行する。主治医団担当の患者さんを分担して複数（2,3人）担当する。
- ✓ CVC（金曜8時30分から）：心臓血管外科との合同カンファレンス。
- ✓ 毎朝8時30分より入院時症例カンファレンス
- ✓ 症例カンファレンス（火曜5時00分から）：担当症例のプレゼンを行う。
- ✓ ER、ICUの見学、あるいは担当症例の診療に同行
- ✓ 外来見学・および初診外来の問診：任意
- ✓ 実習：心臓カテーテル検査、心筋シンチ検査、心エコー検査は随時見学可能。

学生へのメッセージ

循環器内科では、カテーテル検査・超音波検査・CT・MRI・シンチグラフィ検査などの画像検査に、運動負荷検査をはじめとしたさまざまな生理的検査を組み合わせ、ダイナミックに変化する循環動態を評価して治療していきます。循環動態の評価を通じて全身状態を診てゆく診療科でもあり、臨床研修におけるプライマリケア診療にも多く関わってきます。診療に興味のある方は、是非この実習を選択してほしいと考えます。